

原価改善を体系的に行い

儲かる工場を創る基礎知識

～利益を生み続ける工場を実現する原価改善の基本と実践ノウハウ～

とき 2026年 8月 4日(火) (1日コース 10:00～17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

ご参加
いただきたい方

- 原価改善活動を推進することを期待されている工程管理や工場管理などの工場管理部門の方および現場リーダー
- 現場改善を進めているが、原価改善と経営への影響を把握したいと考えている次世代工場長
- 工場の損益分岐点管理を活用した、原価改善の基本的な知識を体系立てて学びたい方
- 原価改善を工場の利益計画を立てながら、計画的に進めていく基礎知識を学びたい方

本研修のねらい

厳しい経営環境が続くなかで、原価改善を体系的に行っていくことは自らの努力で儲かる工場を創っていく最も堅実な方法です。しかしながら、原価改善は各企業独自の方法でノウハウとして行われており、工場の全部門が協力して原価改善を効率的に進めていくにはどのようにしていけばいいのかわかることは難しいといえます。

様々な企業で取り組まれてきた方法を整理して、効率的かつ体系的に原価改善を実践していく方法を基礎知識として体得することは、儲かる工場を創る工場マネジメントに必要な基礎知識です。



本研修のポイント

- 座学に加え演習を通じて理解を深める
- 原価改善していく方法が学べる
- 生産リードタイム短縮が利益につながる事がわかる
- 損益分岐点について理解を深めて原価改善に役立てる

プログラム

1.現場の原価改善をリードする方法

- (1)モノの作り方と原価
- (2)自社の職場で取り組む原価改善
- 【演習①】自社の原価改善活動をふりかえる

2.損益分岐点の管理方法、限界利益分析の活用

- (1)限界利益と損益分岐点の計算
- (2)損益分岐点管理を活用した原価改善

3.経営環境の変化と損益分岐点の変動

- (1)経営環境の変化に対応した工場利益計画の立案の基礎知識
- 【演習②】経営環境の変化を織り込んだ工場利益計画の作成

4.不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果

- (1)手余り状態と手不足状態の不良率改善
- 【演習③】不良率改善の利益への影響を考える
- (2)生産リードタイム短縮の経営効果

5.更に原価改善を進める方策・原価改善のコツ

- (1)更に原価改善を進める方策
- (2)原価改善のコツ(具体的な取り組みのポイント)
- 【演習④】自社の原価改善活動を更に進化させる方策を考える

6.全体のまとめと質疑応答

原価改善を体系的に行い儲かる工場を創る基礎知識

原価改善を体系的に行う実践的な基礎知識を体得して、儲かる工場を創り上げることが求められています。

- ☑ 原価改善の必要性は理解しているが、どのようにして何に注目して始めたらいいかわからない。
- ☑ 原価改善活動を自社内で進めてきたがうまくいかない。何が足りないのかを理解したい。
- ☑ 原価改善活動を体系的に行って成果を出していきたいが、工場全体の取り組みとして行うにはどのようにしていけばいいかわからない。
- ☑ 不良率改善などの現場の改善活動がどのように原価改善につながるのか理解して、現場改善と原価改善活動をもとに儲かる工場づくりを計画的に進めたい。

- ① 現場の原価改善をリードする方法
- ② 損益分岐点の管理方法、限界利益分析の活用
- ③ 経営環境の変化と損益分岐点の変動
- ④ 不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果
- ⑤ 更に原価改善を進める方策・原価改善体系的に進める方法

講師

あこう管理会計コンサルティングLLP代表 名古屋工業大学客員教授 足立 直樹 氏

トヨタグループで事業部門・コーポレート部門の部門長を歴任、2018年名古屋大学大学院博士後期課程産業経営システム専攻修了(博士号取得)。国内外の事業企画・経営企画・経理部門の実務経験と産業経営システムを中心とした最新の学術研究をベースとして、大学・大学院での管理会計教育およびコンサルティング、分かり易いセミナー事業を推進し、受講者が真に役立つ知識の修得をすることができたと思える教育を心掛けています。

原価改善を体系的に行い儲かる工場を創る基礎知識(8/4) 参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 <p>※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。</p>
受講までの流れ	<p><会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。</p> <p><オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。</p> <p>【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。</p>
キャンセルについて	<p>お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・・・受講料の100% <p>※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。</p>
申込み・問合せ先	<p>一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp</p>

年 月 日

会社名 _____
〒 _____

所在地 _____

TEL _____

FAX _____

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
	申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外	

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない